

**3 年次前期・必修****1 単位・30 時間**

---

---

**【概要・目的】**

高齢者の身体・心理・社会的特性をふまえ、老年期の代表的な障害や疾患をもつ高齢者の健康問題について学修する。特に健康問題が生活に及ぼす影響をとらえ、高齢者とその家族の生活の質を考えた援助方法について学修する。さらに、現代社会の中でおこっている高齢者の問題や多様な背景、価値観をもつ高齢者の健康問題に関連する事象を取り上げ、その人らしく生活できる支援について学修する。

---

**【到達目標】**

- 1) 慢性的に経過する高齢者の疾患の身体・心理・社会的特性を理解し、説明できる。
  - 2) 慢性的に経過する疾患を持ちながら生活している高齢者とその家族の特性を理解し、考察できる。
  - 3) 慢性的に経過する疾患を持ちながら生活している高齢者とその家族に対する支援を考察できる。
  - 4) 高齢者の健康問題に関連する事象を理解し、支援について考察できる。
- 

**【授業内容のスケジュール】**

- |  | (担 当)   |
|--|---------|
| 1) 摂食・嚥下障害をもつ高齢者の看護  | 丸 岡     |
| 2) 循環器疾患をもつ高齢者の看護  | 丸 岡     |
| 3) 運動器疾患をもつ高齢者の看護  | 丸 岡     |
| 4) 呼吸器疾患をもつ高齢者の看護  | 丸 岡     |
| 5) 精神・神経疾患をもつ高齢者の看護  | 丸 岡     |
| 6～12) 高齢者の社会的問題、健康問題に関連する事象<br>高齢者の人権 (高齢者虐待 身体拘束)<br>高齢者の意思決定<br>高齢者の栄養<br>閉じこもり 孤独死<br>高齢者介護 (老々介護、認認介護)<br>平均寿命と平均余命 など | 服 部・丸 岡 |
| 13～14) 発表  | 服 部・丸 岡 |
| 15) まとめ  | 服 部・丸 岡 |
- 

**【評価】**

授業目標達成度 (60%)、授業・演習への参加態度 (20%)、発表 (10%)、提出物 (10%)  
評価責任者：丸岡朋子

---

**【教科書】**

随時紹介する。

---

**【推薦参考図書】**

百瀬由美子編集：老年看護学「概論と看護の実践」 第6班 ニューヴェルヒロカワ  
正木治恵他 老年看護学概論「老いを生きるを支えることとは」(改訂第3版) 南江堂

---

**【その他】**